

事業&活動報告

■ちばボランティア塾第1期進行中

ボランティアをする方に向けて基礎的な事項を学んでいただく「ちばボランティア塾」の第1期、2月末現在、6回中4回の講座が終了し、あと2回という状況です。第3回の「外国人とのコミュニケーション」では、講師の小亀さおりさんと共にウクライナの方も加わって、より実践的な講座になりました。



第2期は次の通り募集中です。あなたのボランティアデビューをお手伝いするこの講座に是非ご参加ください。

日程▶2023年5月20日(土)から8月5日(土)

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶25名(お申込み先着順)

参加費▶無料

※中学卒業以上の方ならどなたでも参加できます。



第2期日程と講座内容【2023年度実施】

実施時間は10時から11時30分

日時	内容
第1回: 5月20日(土)	オリエンテーション・ボランティアの基礎
第2回: 6月10日(土)	外国人とのコミュニケーション
第3回: 7月1日(土)	障害者とのコミュニケーション
第4回: 7月15日(土)	情報の収集方法と千葉市情報
第5回: 7月29日(土)	情報の共有とSNSの活用
第6回: 8月5日(土)	ボランティア受入団体と情報入手方法

■ちばさぼホームページ更新中

千葉市民活動支援センターホームページには会議室や談話室の予約状況や、実施する事業等の情報を掲載していますが、新たに登録団体の情報を公開してまいります。3月末までに公開し、徐々に追加する予定で進めます。

トップページの「登録団体情報」をクリックすると登録団体の検索ページにアクセスできますので、検索条件を入力して、探したい団体を見つけて下さい。なお、各団体に掲載内容を確認していただいたからの公開になりますので、登録団体の皆様には、確認作業にご協力の程、宜しくお願いします。



キーウの月

先日、千葉市民活動支援センターの「ちばボランティア塾」の講義に、ゲストとしてウクライナの女性にご参加いただきました。家族はまだウクライナにいて、決して安心はできない状態とのこと。絵本を買ってウクライナ支援に協力しませんか。イタリアの詩人と画家が作ったこの絵本は、世界中の出版社が、ウクライナ支援のため売上の利益等をイタリア赤十字社とセーブ・ザ・チルドレンに寄付します。税込1,320円(講談社)
 <キーウの月はローマの月のようにきれいなのかな
 ローマと同じ月なのかな…>



ミニコラム

ちばさぼの風 vol.54

やさしい日本語をみんなで

■日本語から「にほんご」に

外国人支援の話になると、「わたしは英語ができないから」と尻込みする声をよく聞きます。しかし、日本に来る(居る)外国人がみな英語を話すわけではありません。比率で言うと英語を使う人は半分以下。実は、語学力よりも、むしろ役立つのは「わかりやすい日本語」なのです。「優しい」「易しい」どちらの意味にも通じる「やさしいにほんご」こそ、国際化の中で多くの日本人がぜひ知っておきたいスキルといえるでしょう。

逆の立場から考えてみましょう。ニューヨークの街角で道を尋ねた時、あやしい発音の変な日本語で返事が返ってきたら、正直なところ戸惑いませんか? 徐々に日本語に触れてちょっと嬉しい気持ちにはなるものの、疑問は解けず首をひねるばかりかもしれません。実際のところ、簡単な英語で、短く区切りながら、ゆっくり話してもらえば、なんとか理解できたりするのではないのでしょうか。

日本に居る外国人だって同じです。「日本語少しならワカります」という外国人は少なくないし、買い物やあいさつに不自由のない人も多いでしょう。しかし日常の会話と「公式発表」や「ニュースの日本語」、あるいは「教科書の日本語」「学校からのお知らせ」は、まったく別物なんです。日本で子育てしながら、学校から渡される印刷物が判らなくて困っているという話はよく耳にします。そんな人たちの身近に「やさしいにほんご」に「翻訳」してくれる人がいればと思いませんか。

■やさしく話してみたら

例えば地震が起きた後テレビで「今後も関東の一部に震度5以上の地震が起こる可能性は非常に高いと懸念されます。すみやかに避難できるよう、準備を怠らぬようにしてください」のような「おしらせ」が流されても、多くの外国人には聞き取りにくいし意味も分かりません。こんな時、「これからも、つよくゆるることがあります。すぐにげられるようにしておきましょう」と言い換えてくれる人がいたら、安心です。こうした「通訳」なら、ちょっとした心がけで多くの人ができそうな気がします。

国際交流協会や公民館などで「やさしい日本語」の講座は開催されています。当センターでも3月24日に「交流サロン」にて、「にほんご」をテーマに日本語教師をお招きする予定です。関心のある方は是非ご参加ください。「国際交流」のハードルが大いに下がるはずですよ。

ついでにいえば、この「置き換え」という作業は、頭の整理になります。「わかった気になっていたこと」をやさしいことばにしようとする、ほら意外にむずかしいですよ。やさしいにほんごは、理解を確認する手掛かりにもなるんですよ。

